

早期には腹腔鏡手術も

婦人科がん

病院の実力

*岡山編 155

も多く、その場合は、がん治療と妊娠できる可能性が両立するか、という難しい問題が生じる。

部には小さな穴を4、5か所開けて行う腹腔鏡手術も選ばれる。ただし、早期は無症状態で、進行してから発見されるケースも少なくない。

「子宮体がんの自覚症状は出血です。当院では、手術は保険適用されるロボット支援腹腔鏡下手術が主流です。手術時間は3時間程度です。ハイリスク例では、腹部大動脈周囲のリンパ節も切除します。卵巣がんは症状がないのが特徴。そのため、発見が遅れ、手術をしたときには6割の人に転移がみられ高率に抗がん剤の投与が必要となりま

す。退院まで3〜4週間かかります」

「子宮体がんは主にヒトパピローマウイルス(HPV)の感染が原因で発症する。子宮体がんは子宮内を覆う膜にできた異常な細胞がもとになる。早期には、腹部

倉敷成人病センター理事長 安藤正明医師(66)に、子宮頸がんなどの手術の現状を聞いた。

「子宮頸がんの原因と

「主な原因は、ヒトパピローマウイルス(HPV)で、多くは性交渉による感染です。すぐにがんが現れるのではなく、約10年後に感染者の一部が発症します。早期の場合、症状はありませんが、進行すると、月経中でもない時でも出血するなどします。がんになる直前や、がんでも初期に発見できれば、子宮頸部の一部を切除するだけの円錐切除術ですみます。手術時間は10〜20分程度です」

「手術の方法は、ステージにもよりますが、子宮頸部に限局し、4センチ以下ならば、おなかに数か所の穴を開けるだけの腹腔鏡下手術で行います。2センチ以下であれば子宮を温存することも可能です。体にも負担が少なく、7〜10日で退院できます。それ以上大きくなると、開腹手術が必要で

「子宮体がんの自覚症状は出血です。当院では、手術は保険適用されるロボット支援腹腔鏡下手術が主流です。手術時間は3時間程度です。ハイリスク例では、腹部大動脈周囲のリンパ節も切除します。卵巣がんは症状がないのが特徴。そのため、発見が遅れ、手術をしたときには6割の人に転移がみられ高率に抗がん剤の投与が必要となりま



倉敷成人病センター理事長 安藤正明医師 66

20歳迎えたら検診を

今回は、婦人科がんを取り上げる。主な婦人科がんは、子宮の入り口にできる子宮頸がん、子宮の奥にできる子宮体がん、卵巣がんの三つ。年間で4万人以上が、いずれかのがんになり、計約1万人が亡くなる。

婦人科がんの治療では、ごく早期の子宮頸がんを除けば、子宮と卵巣を摘出する手術を行うことが多い。若い世代で診断されること

「子宮頸がんは近年増えています。子宮体がん、卵巣がんは食生活が影響して

「子宮体がんは近年増えています。子宮体がん、卵巣がんは食生活が影響して

「子宮体がんは近年増えています。子宮体がん、卵巣がんは食生活が影響して

「子宮体がんは近年増えています。子宮体がん、卵巣がんは食生活が影響して

「子宮体がんは近年増えています。子宮体がん、卵巣がんは食生活が影響して

病院の実力「婦人科がん」 医療機関別2019年治療実績 (読売新聞調べ)

医療機関名	卵巣がん			
	子宮頸がん	子宮体がん	子宮体がんの腹腔鏡手術	子宮体がんの放射線療法
鳥取県				
鳥取大	47	4	40	12
島根県				
島根大	23	7	46	20
岡山県				
倉敷成人病七	52	0	164	108
岡山大	62	36	92	25
倉敷中央	26	9	32	15
川崎医大	16	3	19	7
岡山済生会総合	4	1	24	12
津山中央	0	0	13	0
川崎医大総合医療セ	4	1	10	0
国・岡山医療セ	0	0	2	0
岡山市立市民	0	0	0	0
広島県				
市立広島市民	35	11	75	39
広島大	45	20	62	6
国・福山医療セ	27	22	29	0
県立広島	16	7	23	0
広島市立安佐市民	16	4	17	1
J A尾道総合	4	0	21	0
福山市民	1	0	12	0
J A広島総合	6	3	15	1
藤井レディースク	2	0	1	0
山口県				
山口大	33	15	39	20
J CHO徳山中央	22	1	26	7
周東総合	5	1	7	0

「国・」は国立病院機構、「JCHO」は地域医療機能推進機構、「セ」はセンター、「ク」はクリニック。

全国の調査結果は21日の「安心の設計面」に掲載しました。